

カーメンテナンス マネジメント

No.523

1

2010 Jan.

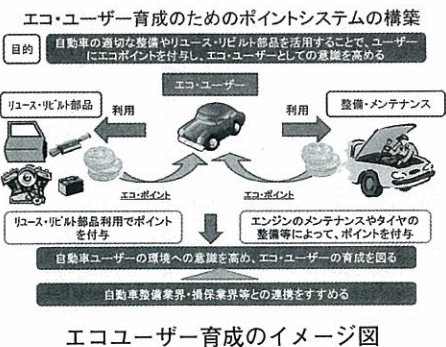
「自動車アフターマーケット高度化 コンソーシアム」設立 早稲田大など

自動車リサイクル部品の利用促進や環境配慮型の自動車整備の実践で低炭素社会・循環型社会の構築に取り組み「自動車アフターマーケット高度化コンソーシアム」の設立発表が11月30日、東京都港区のホテルで行われた。

会見には小野田弘士氏(株)早稲田環境研究所社長、早稲田大学環境総合研究センター准教授、清水信夫氏(日本自動車リサイクル部品販売団体協議会グリーンポイントクラブ代表)、有賀博之氏(株)地球健康クラブ社長)らが出席した。



設立概要を発表する小野田准教授



この高度化コンソーシアムは今年5月から本格稼働の「グリーンポイントシステム」をさらに発展させたもので、「産・学・官・民」が一体となつてリサイクル部品の普及と環境に配慮した整備のあり方を調査・研究・実証して、システムの開発・運用・ビジネスモデルの構築を目的とする。

小野田氏は「リサイクル部品の利用や適切な整備でエコポイントを付与し、エコユーザーを育成して意識を高めた」と語り、損保会社や各種団体と連携を取りながら、成長型共創システムの構築を目指したい考えだ。